

# 自己紹介



大網 毅彦

救急科専門医・指導医  
集中治療専門医

## 略歴

2006年 東京慈恵会医科大学医学部卒業  
2008年 千葉大学 救急集中治療医学  
2016年 千葉大学大学院卒業(医学博士)  
2018年 米国Emory Universityへ留学  
2020年 千葉大学 救急集中治療医学 助教  
2023年 千葉大学 救急集中治療医学 講師

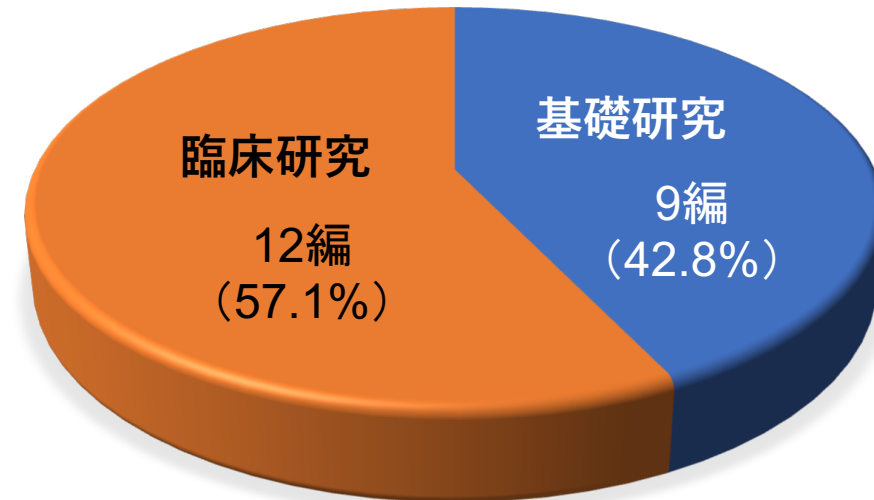
## 業績

英語論文: 50編 (1<sup>st</sup>: 22編, Supervisor: 13編)

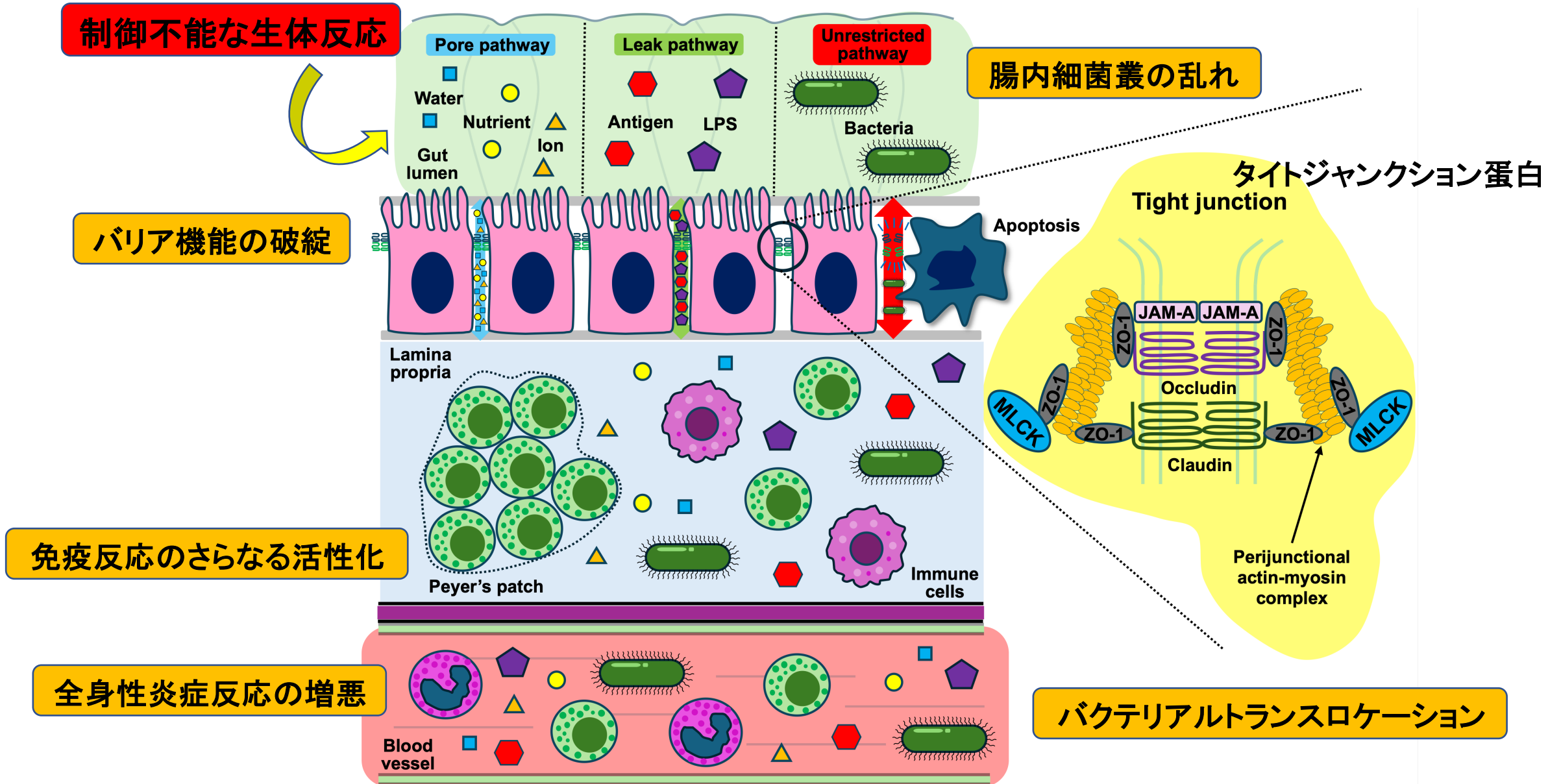
研究費: 11件 (科研費基盤B・若手研究, 学会研究助成, 財団一般研究助成等)

受賞: 9件 (日本集中治療医学会優秀論文賞・日本外科感染症学会論文賞・米国Shock学会Travel Award等)

## 敗血症に関する原著論文

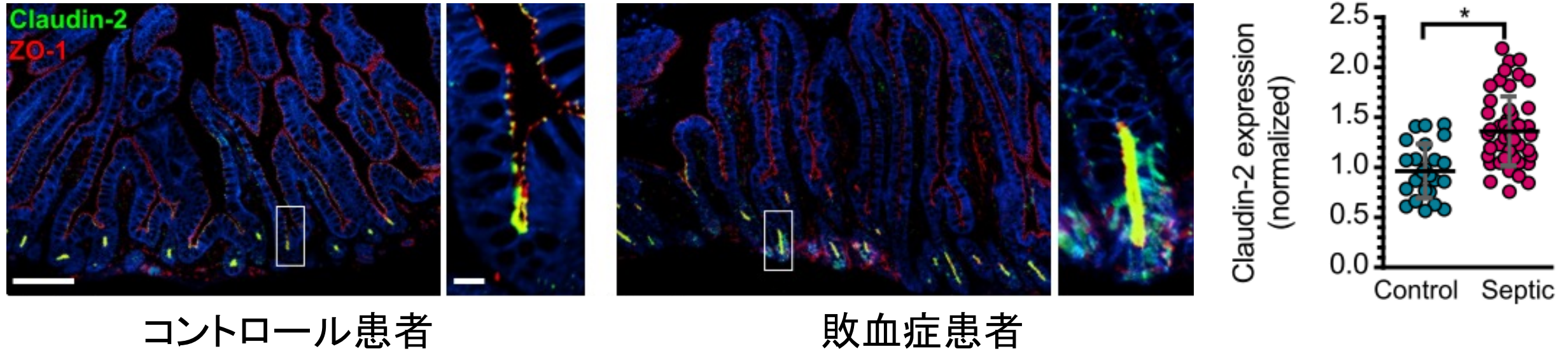


# 敗血症における腸管バリア機能の破綻



# 敗血症患者におけるclaudin-2蛋白の変化

※腸管穿孔による腹膜炎・敗血症患者の小腸切離検体を用いて標本を作製



➡ 敗血症患者における小腸の**claudin-2発現の有意な増強**